● 公開シンポジウム ●

# 科学におけるダイバーシティを考える

## ～自分らしい進路・キャリアパス選択のために～

**2025年10月4日（土）**

**13:30-16:00（オンライン）**

**対 象** 高校生、予備校生、教師、保護者、大学研究教育関係者ほか、どなたでも参加いただけます。

**定 員** 500名

**申込方法** QRコード、もしくは https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_bx0OefMQRoyzuShuZ0Hjmw からお申込みください

**問合先** 北海道大学大学院歯学研究院
血管生物分子病理学教室
樋田 京子
E-mail: khida(a)den.hokudai.ac.jp
※(a)を@にしてお送りください。

科学的思考は、生命科学や理工学のみならず、人文・社会科学を含むあらゆる学問分野に共通する普遍的な基盤である。近年、データサイエンスやデジタル・ヒューマニティーズなど分野横断型の融合領域が急速に拡大している。従来の「理系・文系」という枠組みを超えた多様な視点と経験による自由な発想が、次世代の革新的研究や技術開発の原動力である。しかしその一方で、「ジェンダー・ステレオタイプや無意識のバイアス」が進路選択やキャリア形成に影響を及ぼし、才能ある人材が十分に能力を発揮できない状況が深刻な課題となっている。

本シンポジウムは、こうした無意識のバイアスの実態と影響を多角的に捉えつつ、大学・研究機関・企業が推進するジェンダー・ダイバーシティ戦略やキャリア支援施策の最新動向を共有し、科学分野における包摂的で持続可能な研究・教育環境の構築を目指すものである。本シンポジウムが、参加者一人ひとりにとって「学問の多様性は個の多様性に支えられる」という気づきをもたらし、将来に向けた前向きなキャリア像を共に描く契機となることを期待する。

## プログラム

**座長 熊谷 日登美（第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会幹事）、東原 和成（第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会幹事）**

| | |
|---|---|
| 13:30 | **オープニングリマークス**<br>樋田 京子（日本学術会議 第二部会員／第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会委員長／科学者委員会ジェンダー・エクイティ分科会委員） |
| 13:35 | **挨拶**<br>矢野 理香（北海道大学 ダイバーシティ・インクルージョン(DEI)推進本部副本部長） |
| 13:40 | **科学の発展戦略としてのジェンダーダイバーシティ**<br>東村 博子（名古屋大学 名誉教授／大学院生命農学研究科特任教授／前副総長（多様性・男女共同参画担当）） |
| 14:05 | **物理学博士からワイン研究家へ　～ダイバーシティ・ロールモデル～**<br>杉山 明日香（株式会社オー・トロワ・ソレイユ代表取締役／予備校講師） |
| 14:30 | **中高生の進路選択における意識改革を目指した取り組みの紹介**<br>北川 尚美（東北大学 大学院工学研究科研究科長補佐(DEI担当)／教授） |
| 14:55 | **なぜ日本の「トップ大学」は男だらけなのか**<br>矢口 祐人（東京大学 副学長／グローバル教育センター長／大学院総合文化研究科教授） |
| 15:20 | **総合討論**<br>座長：竹山 春子、樋田 京子 |
| 15:50 | **クロージングリマークス**<br>竹山 春子（日本学術会議 第二部会員／第二部生命科学ジェンダーダイバーシティ分科会委員長／科学者委員会ジェンダーエクイティ分科会委員） |

【主催】 日本学術会議第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会、日本学術会議科学者委員会ジェンダー・エクイティ分科会、日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会、日本学術会議第三部理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会
【共催】 北海道大学ダイバーシティ・インクルージョン推進本部、早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構 規範科学総合研究所
【後援】 日本生命科学アカデミー，生物科学学会連合、日本農学アカデミー、一般社団法人男女共同参画学協会連絡会